

漢検

〈報道関係各位〉

2012年10月15日

財団法人 日本漢字能力検定協会

～今年の世界を表す漢字一字を、一般公募で決定～ 2012年「今年の漢字®」の募集を開始！ 募集期間/2012年11月1日(木)～12月5日(水)必着

財団法人 日本漢字能力検定協会(本部:京都市下京区/理事長:高坂節三)は、今年一年の世界を表す漢字一字で表現していただく2012年「今年の漢字」を11月1日(木)から12月5日(水)までの期間、全国より広く募集いたします。



昨年は過去最高となる496,997票の応募の中から、61,453票を集めた「絆」が1位となりました

今年で18回目を迎える「今年の漢字」は、一年を表す漢字一字を一般からの応募により12月12日(漢字の日)にあわせて発表する企画で、1995年より毎年実施してきました。国民一人ひとりがその年の出来事を振り返り漢字一字を考えることにより、漢字の持つ奥深い意義を再認識していただこうと続けてきたことで、その年の世界を表す文化的行事として今日では広く知られるようになりました。

今回も皆様からの応募を経て応募最多となった漢字一字は、京都・清水寺の舞台にて森清範貫主の揮毫により発表され、一年間の出来事を清めるとともに、新年が明るい年になるように願いを込めて奉納、翌日から年末まで一般公開となります。

応募方法は、書店、ホテルなど全国500箇所以上に設置される「今年の漢字 応募箱」に加え、はがき、漢検ホームページ(<http://www.kanken.or.jp/>)、FAXにて受け付けいたします。これまで通り、応募資格は問いません。皆様考える今年の世界を表すのにふさわしい漢字一字を、奮ってご応募ください。なお、ご応募いただいた方の中から抽選で総計100名の方に、図書カードや漢検オリジナルグッズをプレゼントいたします。

当協会では、「今年の漢字」を通じてより多くの方に漢字の素晴らしさを伝え、漢字への興味・関心を喚起し、日本語や漢字文化の継承と普及に努めて参りたいと考えております。

「今年の漢字」は登録商標です。

2012年「今年の漢字」実施概要

募集概要

- 募集内容 2012年の世相を表す漢字一字
※2012年を振り返り、起こった出来事や世相からイメージする漢字一字と、その理由を明記してください。
- 応募方法 2012年の世相を表す漢字一字とその理由、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記のうえ、応募箱、はがき、漢検ホームページ、FAX のいずれかでご応募ください。
※受付は11月1日(木)からです。
※1回の応募につき、漢字は一字とします。
※同一人の複数応募可。但し、同一の漢字は1票のみ有効とします。
※学校や企業など団体での応募方法もごさいます。

① 応募箱の場合

「今年の漢字」応募箱の設置にご協力いただいている書店、ホテルなど全国 500 箇所以上で、所定の応募用紙にてご応募ください。
※応募箱設置期間は12月3日(月)までです。
※設置場所は、漢検ホームページ内でご確認ください。(11月初旬に掲載予定)

② はがきの場合

〒600-8691 京都中央郵便局 私書箱第6号
2012年「今年の漢字」係

③ ホームページの場合

<http://www.kanken.or.jp/>
※携帯電話からも応募できます。

④ FAX の場合


03-5744-7678
※この番号は「今年の漢字」の応募専用ダイヤルです。
※応募期間のみ有効です。読み取れない場合は無効となりますので、応募内容は、はっきり・濃くお書きください。



2011年の応募箱とはがき応募の様子

- 応募期間 2012年11月1日(木)～12月5日(水)必着
- プレゼント
 - ・漢検オリジナル図書カード 10,000円分 5名様
 - ・漢検オリジナル図書カード 5,000円分 10名様
 - ・漢検オリジナル図書カード 500円分 25名様
 - ・漢検オリジナル消しゴム 60名様※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
※上記は個人応募対象のプレゼントですが、団体応募された場合には団体様対象のプレゼントがごさいます。

■ 一般の方からのお問合せ先

財団法人 日本漢字能力検定協会
:0120-509-315(月～金 9:00～17:00 祝日・年末年始を除く)
<http://www.kanken.or.jp/>

結果発表

- 発表日 2012年12月12日(水)「漢字の日」
※漢検ホームページ上での発表は2012年12月13日(木)午前10時からです。
- 発表場所 京都・清水寺
※詳細は後日お知らせいたします。

■東京タワー、京都タワー、名古屋テレビ塔には「今年の漢字」の展示コーナーを設置

2012年「今年の漢字」の募集を開始する11月1日(木)からは、応募箱を設置いただく東京タワー、京都タワー、名古屋テレビ塔にて、「今年の漢字」の展示コーナーを設置いたします。期間中は、過去の「今年の漢字」で応募数が1位となり、京都・清水寺の森清範貫主により揮毫された漢字一字の原寸大掛け軸または写真パネルを展示いたします。また、展示コーナー内に2012年「今年の漢字」の応募箱を設置いたしますので、来場された皆様は、その場で今年の世相を表す漢字一字を応募することができます。

<東京タワー>

- ・展示期間 2012年11月1日(木)～11月30日(金) 各日9:30～21:50
※2012年「今年の漢字」応募箱は、12月3日(月)まで設置いたします。
- ・展示場所 東京タワー フットタウン2階 特設会場「今年の漢字」展示コーナー
- ・展示内容 過去の「今年の漢字」の原寸大掛け軸
2012年「今年の漢字」応募箱
- ・入場料 無料



2011年に東京タワーに設けられた「今年の漢字」展示コーナーの様子

<京都タワー>

- ・展示期間 2012年11月1日(木)～12月2日(日) 各日9:00～21:00(最終入場20:40)
※2012年「今年の漢字」応募箱の設置も12月2日(日)までとなります。
- ・展示場所 京都タワー 展望室4階
- ・展示内容 過去の「今年の漢字」のパネル、2011年「今年の漢字」原寸大掛け軸
2012年「今年の漢字」応募箱
※1階正面玄関前にも応募箱を設置いたします。こちらは12月3日(月)までです。
- ・入場料 有料(展望室4階)、無料(1階正面玄関前)

<名古屋テレビ塔>

- ・展示期間 2012年11月1日(木)～11月21日(水) 10:00～22:00(土日祝 11:00～22:00)
※11月22日(木)～12月3日(月)まで、2012年「今年の漢字」応募箱は1階にて設置いたします。
- ・展示場所 名古屋テレビ塔 展望階
- ・展示内容 2011年「今年の漢字」のパネル、2012年「今年の漢字」応募箱
- ・入場料 有料(展望階)、無料(1階)

過去の「今年の漢字」と選定理由

1995年	「震」	阪神・淡路大震災や、オウム真理教事件、金融機関の崩壊などに「震えた」年。
1996年	「食」	○157食中毒事件や狂牛病の発生、税金と福祉を「食いもの」にした汚職事件の多発。
1997年	「倒」	金融機関など経営破たんの続出や、サッカー日本代表が並いる強豪を倒してFIFAワールドカップ初出場決定。
1998年	「毒」	和歌山のカレー毒物混入事件や猛毒ダイオキシン、環境ホルモンなどが社会問題に。
1999年	「末」	世紀末。東海村の臨界事故や警察の不祥事など信じられない事件が続出して、「世も末」と実感。
2000年	「金」	シドニーオリンピックでの日本人選手の金メダル獲得や、南北朝鮮統一の実現に向けた“金・金”首脳会談など。
2001年	「戦」	米国同時多発テロ事件で世界情勢が一変し、対テロ戦争、炭疽菌との戦い、世界的な不況との戦いなど。
2002年	「帰」	日本経済がバブル前の水準に「帰り」、昔の歌がリバイバルされ大ヒット。北朝鮮に拉致された5人が24年ぶりに帰国。
2003年	「虎」	阪神タイガースの18年ぶりのリーグ優勝、「虎の尾を踏む」ようなイラク派遣問題など。
2004年	「災」	台風や地震などの記録的な天災や、イラクでの人質殺害や子どもの殺人事件などの人災が多発。
2005年	「愛」	紀宮様のご成婚、「愛・地球博」の開催、各界で「アイちゃん」の愛称の女性が大活躍。残忍な少年犯罪など愛の足りない事件が多発したこと。
2006年	「命」	悠仁様のご誕生に日本中が祝福ムードに包まれた一方、いじめによる子どもの自殺、虐待、飲酒運転事故など、痛ましい事件が多発
2007年	「偽」	身近な食品から政界、スポーツ選手にまで次々と「偽」が発覚して、何を信じたら良いのか、わからなくなった。
2008年	「変」	日米の政界に起こった変化や世界的な金融情勢の変動、食の安全性に対する意識の変化、物価の上昇による生活の変化、世界的規模の気候異変など様々な変化を感じた年。
2009年	「新」	政権が交代し新内閣が発足、アメリカでも新大統領が就任、スポーツ界ではイチロー選手とボルト選手の新記録、裁判员制度やエコポイント制度などの新しい制度も始まった。
2010年	「暑」	猛暑日の連続で熱中症にかかる人が続出、地球温暖化の警鐘を感じた。チリ鉱山事故での暑い地中からの作業員生還や、大気圏突入時の猛烈な暑さに耐えた「はやぶさ」の帰還に未来への希望を得た年。
2011年	「絆」	東日本大震災など大規模災害の体験から、身近な人との「絆」の大切さを再確認した年。ソーシャルメディアを通じて新たな人との「絆」が生まれ、なでしこジャパンのチームの「絆」には日本中が勇気付けられた。

12月12日は「漢字の日」

当協会は、漢字の普及・啓発活動の一環として、日本国民に奥深い漢字の意義と日本文化を伝承する目的で、12月12日を「漢字の日」と制定いたしました。

12月12日は「いい字、一字」。日本人一人一人が毎年、「いい字」を少なくとも「一字」覚えてほしいという願いを込めています。